

# 平成8年度通信利用動向調査

## 目次

### < 世帯編 > 郵便

- 1 最近2～3年間の手紙を書く機会の変化
- 2 最近1年間に書いた手紙やはがきの内容
- 3 国内郵便・宅配便の利用状況(調査前1か月間)
- 4 海外へ連絡・品物を送付した世帯の割合(調査前1年間)
- 5 国際通信サービスの利用状況

### 情報通信

#### 情報通信関連機器

- 1 情報通信関連機器の保有状況
- 2 仕事上の目的に使用する頻度
- 3 携帯電話などの併用状況
- 4 携帯電話などの使用者
- 5 携帯電話などの保有台(個)数と追加購入意向
- 6 携帯電話・PHSによる迷惑・不快感
- 7 加入電話回線数

#### パソコン通信

- 1 パソコン通信の利用状況
- 2 パソコン通信の利用用途
- 3 パソコン通信の利用頻度

#### インターネット

- 1 インターネットの認知度
  - 2 自宅でのインターネットの利用状況
- 将来、自宅で受けたい情報通信サービス

### 放送サービスの利用状況

### 世帯における利用料金

- 1 国内郵便料金の支払額(調査前1か月間)
- 2 国内宅配便料金の支払額(調査前1か月間)
- 3 国内加入電話料金の支払額(調査前1か月間)
- 4 国内移動通信料金の支払額(調査前1か月間)
- 5 放送視聴料などの支払額(調査前1か月間)

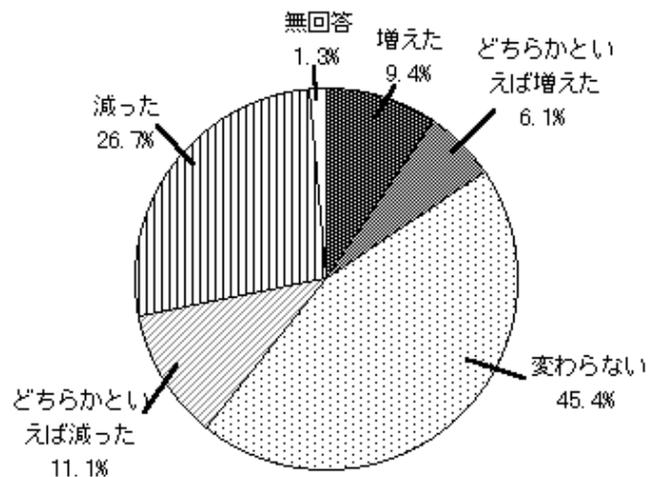
## 世帯編

### 『郵便』

#### 1 最近2～3年間の手紙を書く機会の変化

最近2～3年間で世帯主が私用の手紙を書く機会は、変わらないと答えた世帯主が45.4%と最も多く、増加したと答えた世帯主(「増えた」と「どちらかといえば増えた」と答えた世帯主の割合の合計)は15.5%、減少したと答えた世帯主(「減った」と「どちらかといえば減った」と答えた世帯主の割合の合計)は37.8%であった。

図I-1 最近2～3年間の手紙を書く機会の変化



## 世帯編

### 『郵便』

#### 2 最近1年間に書いた手紙やはがきの内容

最近1年間に私用の手紙やはがきを書いた世帯主の割合は9割を超えており、書いた手紙やはがきの内容は年賀状が最も高くなっている。年賀状以外では、「お礼やお祝いの手紙」(27.8%)、「懸賞やクイズなどの応募」(27.5%)を書いた世帯主が多い。

	全 体	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 以上
年 賀 状	89.1	89.3	89.5	86.2	89.5	89.5
お礼やお祝いの手紙	27.8	22.7	20.7	20.7	31.4	33.9
懸賞やクイズなどの応募	27.5	44.7	46.5	36.4	21.8	14.9
年賀状以外の時候見舞い (暑中見舞いや寒中見舞いなど)	24.0	30.3	22.4	20.4	21.6	27.5
品物などに同封する添状	18.6	13.6	14.8	15.1	22.5	20.8
近況を知らせる手紙	17.7	36.7	14.8	14.8	14.5	18.1
会合や行事などの案内の手紙	14.7	4.2	12.9	12.9	16.1	19.6
意見、回答や返事の手紙	10.7	13.6	10.8	10.8	10.5	10.8
申込みや照会の手紙	10.3	11.0	10.7	10.7	10.4	10.7
その他の手紙	7.4	9.1	7.3	7.3	5.9	9.0
相談や依頼の手紙	4.1	4.5	3.8	3.8	3.4	5.3
旅先の様子を知らせる手紙	3.4	8.0	2.1	2.1	3.0	3.6
私用の手紙は書かなかった	3.8	4.9	5.3	5.3	3.0	3.1

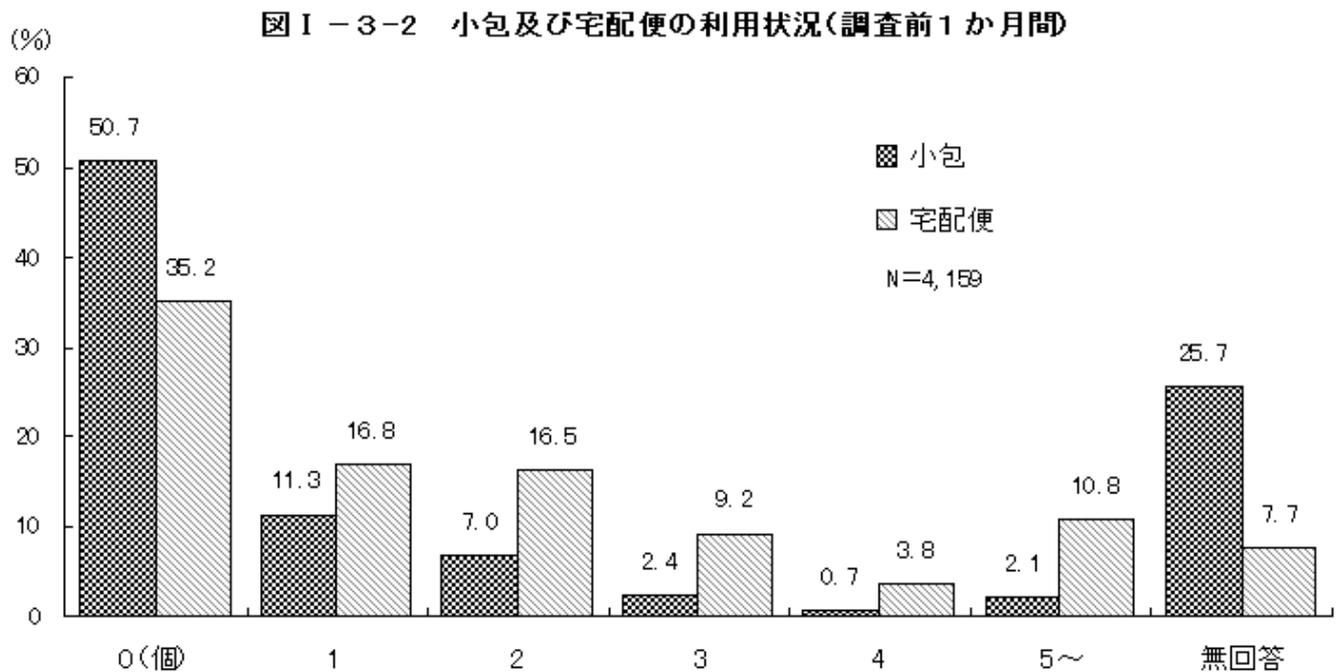
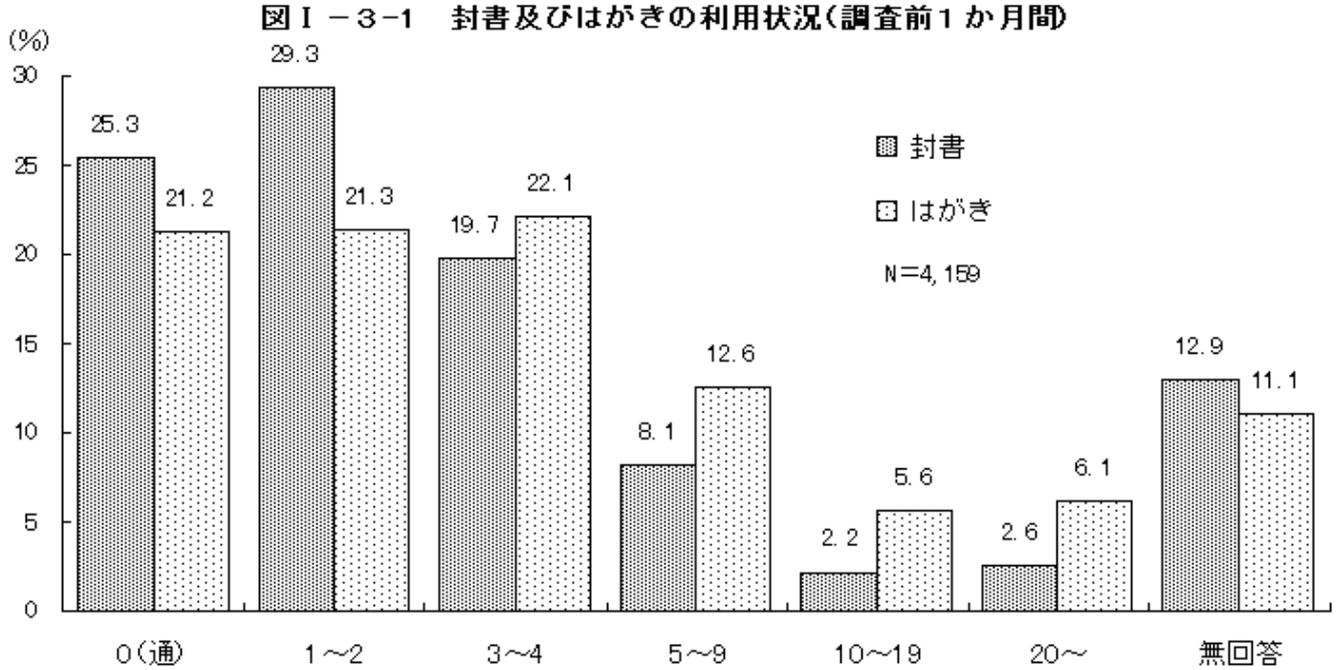
■ 第1位 ■ 第2位 ■ 第3位

# 世帯編

## 『郵便』

### 3 国内郵便・宅配便の利用状況(調査前1か月間)

調査前1か月間の国内郵便を利用(差出)した世帯の割合は、封書61.8%、はがき67.8%、小包23.6%及び宅配便57.1%。封書は1~2通、はがきは3~4通差し出した世帯が多い。小包と宅配便は利用しなかった(0個)世帯が多く、利用個数は小包が1個、宅配便は1個、2個がほぼ同率で高い。



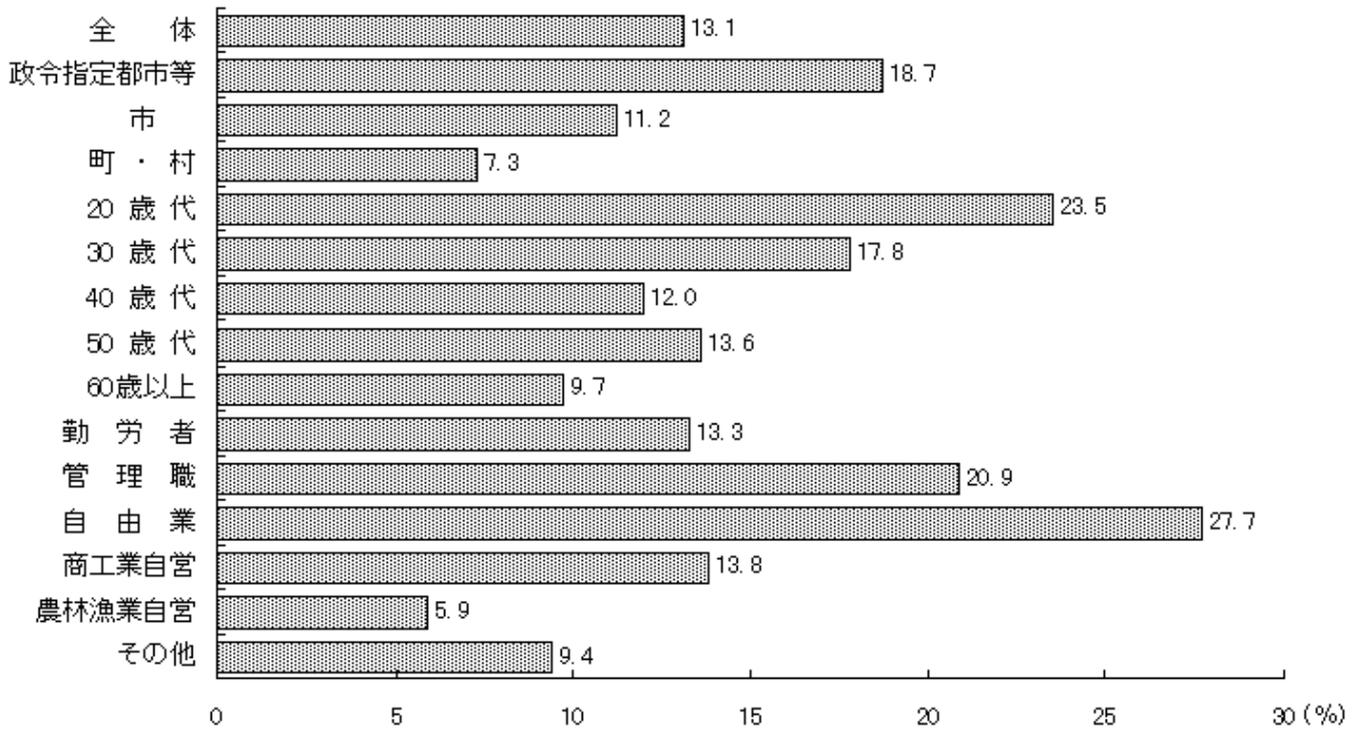
# 世帯編

## 『郵便』

### 4 海外へ連絡・品物を送付した世帯の割合(調査前1年間)

最近1年間に海外へ連絡したり品物を送付した世帯の割合は13.1%であった。世帯属性別では大都市部、20歳代、自由業の世帯でそれぞれ高い。

図I-4 海外へ連絡・品物を送付した世帯の割合(調査前1年間)



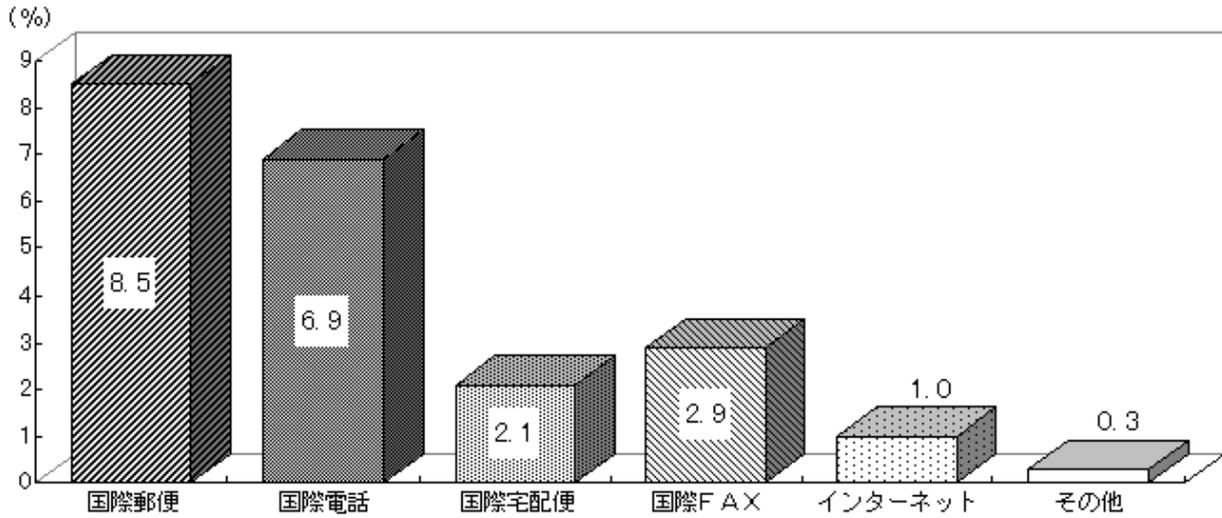
# 世帯編

## 『郵便』

### 5 国際通信サービスの利用状況

海外へ連絡又は品物を送付する際に利用した国際通信サービスは、国際郵便が8.5%(海外へ連絡・品物を送付した世帯のみ算出65.3%)と最も多くなっており、国際電話が6.9%(同52.6%)、国際FAXが2.9%(同21.9%)、国際宅配便が2.1%(同15.8%)、インターネットが1.0%(7.7%)であった。

図I-5 国際通信サービスの利用状況(複数回答)



# 世帯編

## 『 情報通信 』

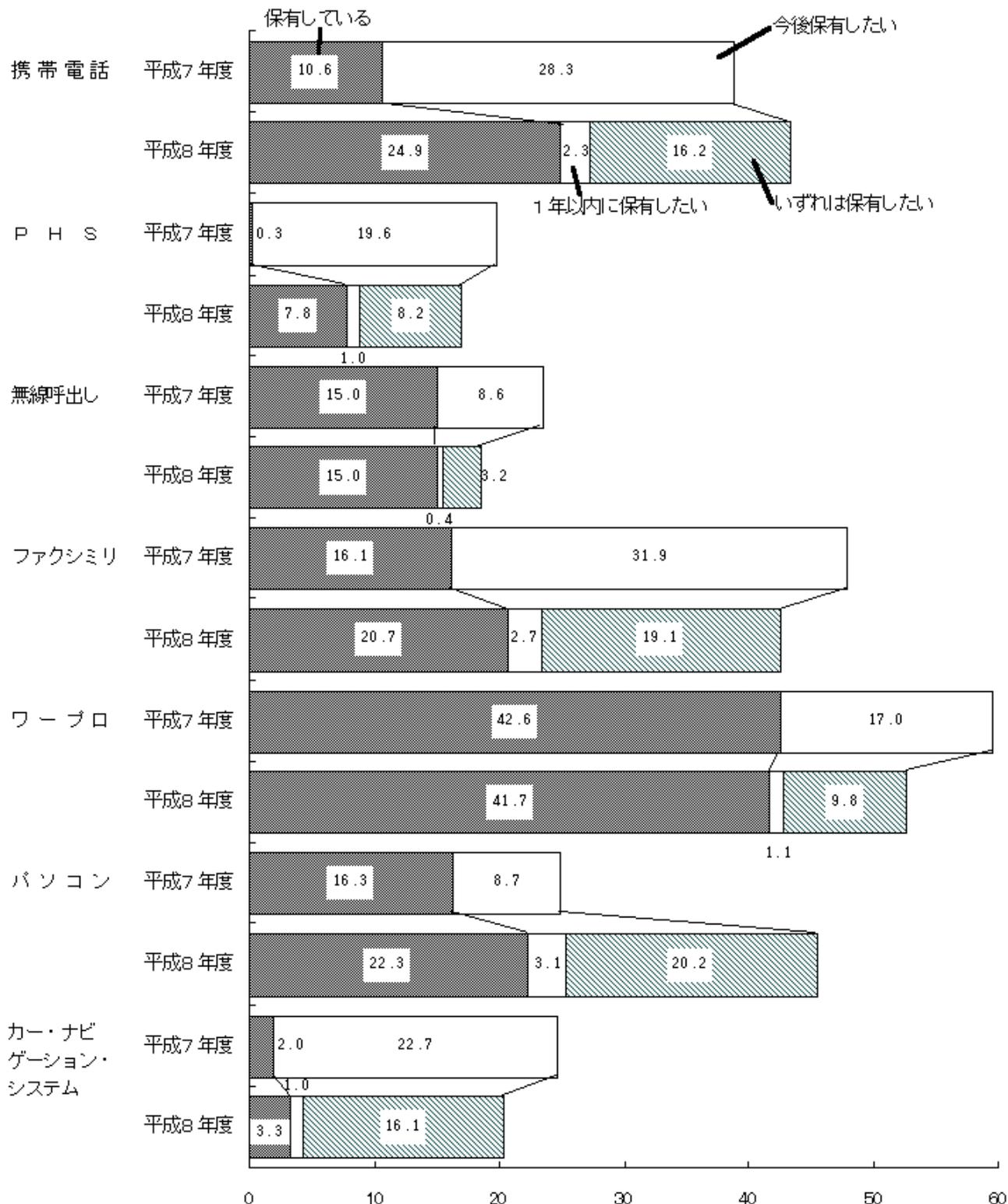
### 《 情報通信関連機器 》

#### 1 情報通信関連機器の保有状況

主な情報通信関連機器の保有率は、携帯電話24.9%、PHS(簡易型携帯電話)7.8%、無線呼出し(ポケベル)15.0%、ファクシミリ20.7%、ワープロ41.7%、パソコン22.3%及びカー・ナビゲーション・システム(以下「カー・ナビ」という。)3.3%であった。

携帯電話、PHS、ファクシミリ、パソコン、カー・ナビの保有率は平成7年の前回調査からそれぞれ増加。無線呼出し(同15.0%)は横這いに推移し、ワープロはやや減少した。

図Ⅱ-1 情報通信関連機器の保有状況



# 世帯編

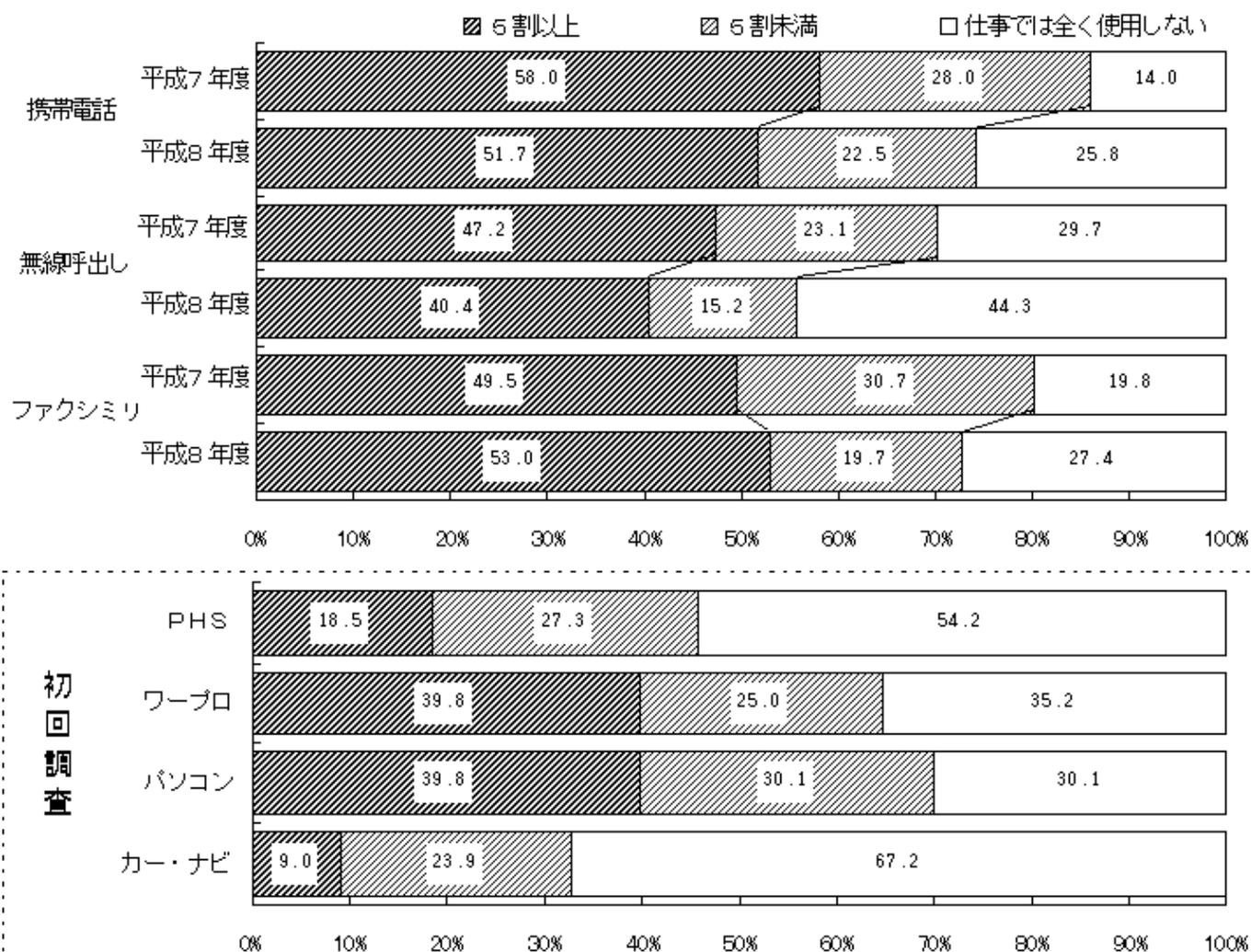
## 『 情報通信 』

### 《 情報通信関連機器 》

#### 2 仕事上の目的に使用する頻度

携帯電話、無線呼出し及びファクシミリを仕事上の目的に使用する頻度(使用回数の割合)は、いずれも仕事では全く使用しないが増え、プライベートでの使用頻度が増えている。

図Ⅱ-2 仕事上の目的に使用する頻度



## 世帯編

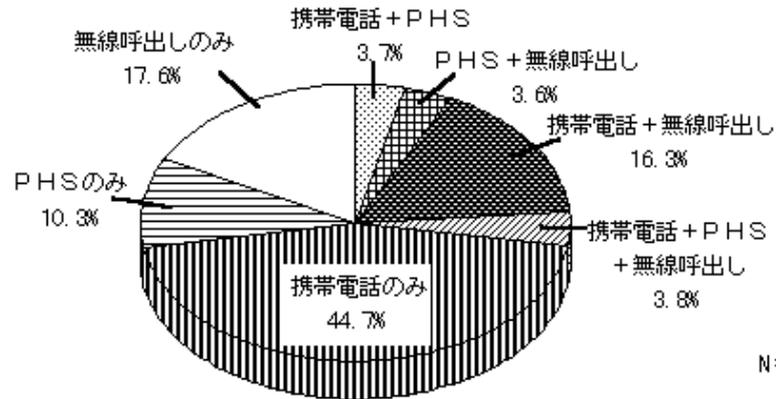
『 情報通信 』

《 情報通信関連機器 》

### 3 携帯電話などの併用状況

携帯電話、PHS及び無線呼出しのいずれかを保有している世帯における、これらの機器の併用状況は、携帯電話のみの利用が最も高く、保有の組み合わせで多かったのは携帯電話と無線呼出しで16.3%となっている。

図Ⅱ-3 携帯電話などの併用状況



# 世帯編

『 情報通信 』

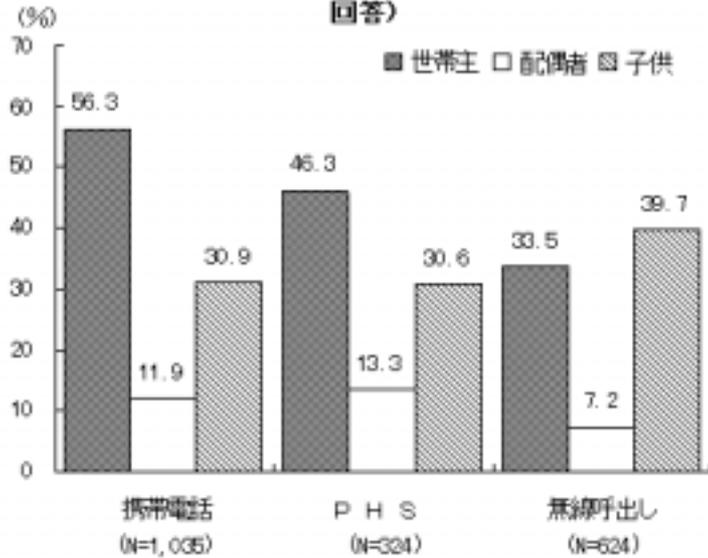
《 情報通信関連機器 》

## 4 携帯電話などの使用者

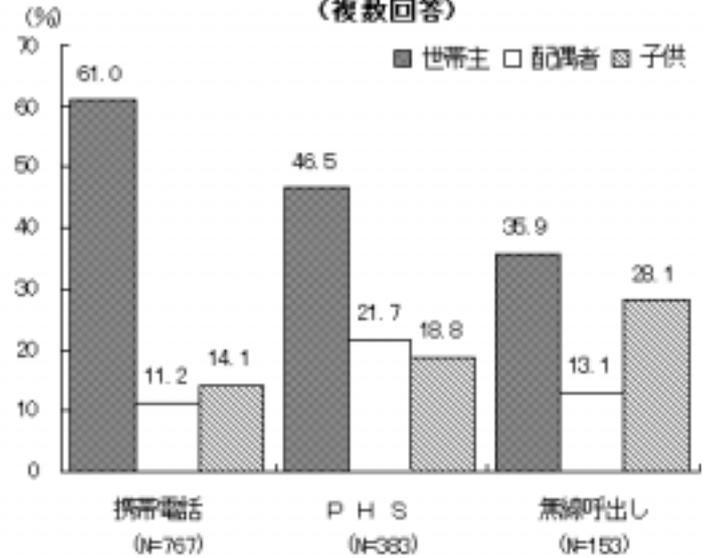
携帯電話、PHS及び無線呼出しを保有している世帯において、携帯電話、PHSの使用者は世帯主本人。無線呼出しは子供。

また、今後保有したいと考える世帯では、いずれの機器も世帯主の希望が高く、世帯主以外の希望は、配偶者ではPHS、子供では無線呼出しが高い。

図Ⅱ-4-1 携帯電話などの使用者(複数回答)



図Ⅱ-4-2 携帯電話などの使用希望者(複数回答)



# 世帯編

## 『 情報通信 』

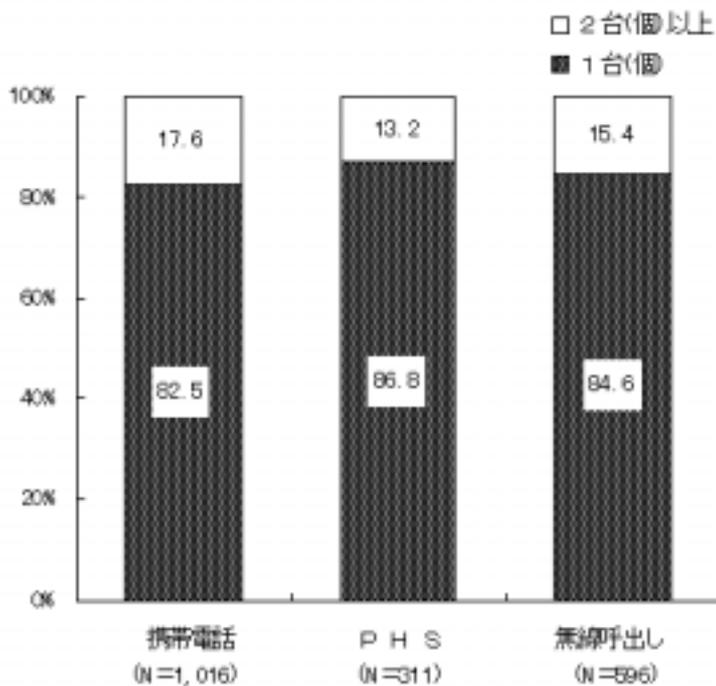
### 《 情報通信関連機器 》

#### 5 携帯電話などの保有台(個)数と追加購入意向

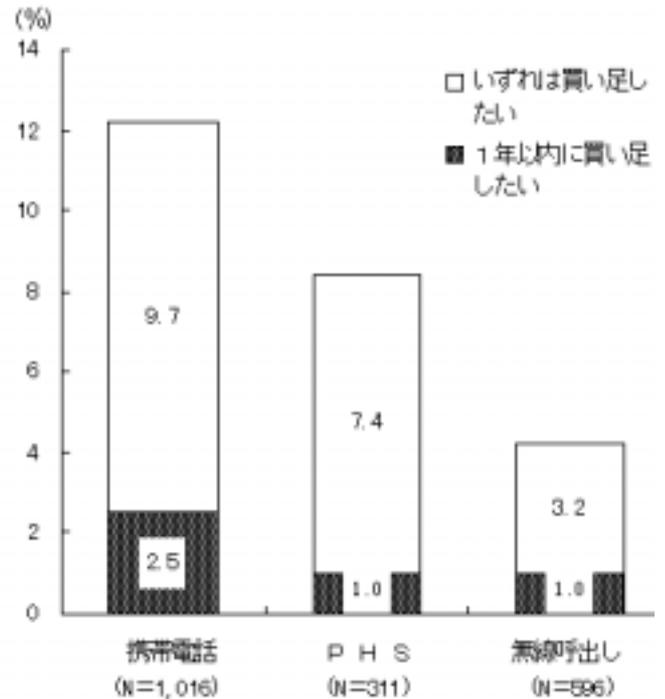
携帯電話、PHS及び無線呼出しを保有している世帯の保有台(個)数は、いずれの機器も1台(個)と答えた世帯が8割を超える。

機器を保有している世帯にあって、機器を買い足したいと考えている世帯は、携帯電話が12.2%、PHS8.4%及び無線呼出し4.2%であった。

図Ⅱ-5-1 携帯電話などの保有台(個)数



図Ⅱ-5-2 携帯電話などの追加購入意向



# 世帯編

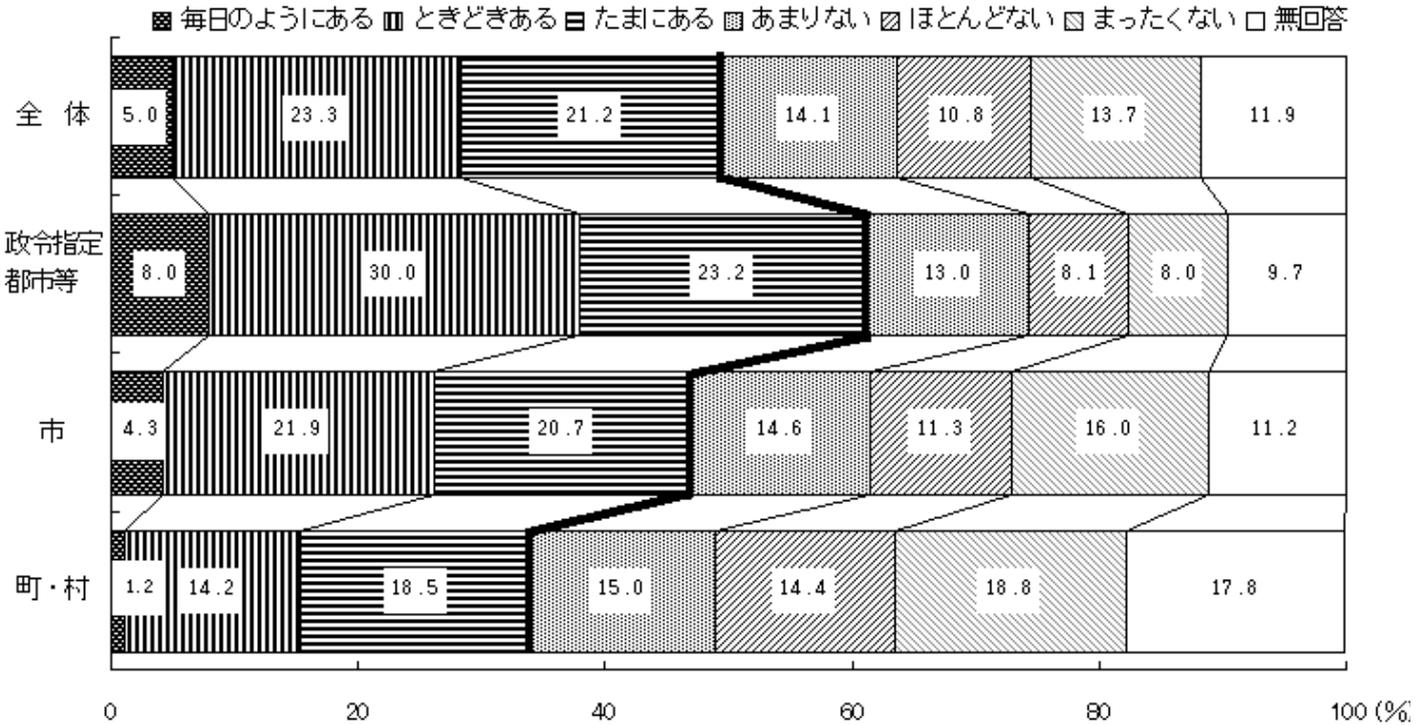
『 情報通信 』

《 情報通信関連機器 》

## 6 携帯電話・PHSによる迷惑・不快感

携帯電話(PHSを含む。)の使用によって、迷惑・不快感を毎日のように受けている人は5.0%、ときどきあるが23.3%、たまにあるが21.2%と、程度の差はあるが迷惑・不快感を受けた人は49.5%。この傾向は大都市部ほど顕著。

図Ⅱ-6 携帯電話・PHSによる迷惑・不快感(都市規模別)



# 世帯編

『 情報通信 』

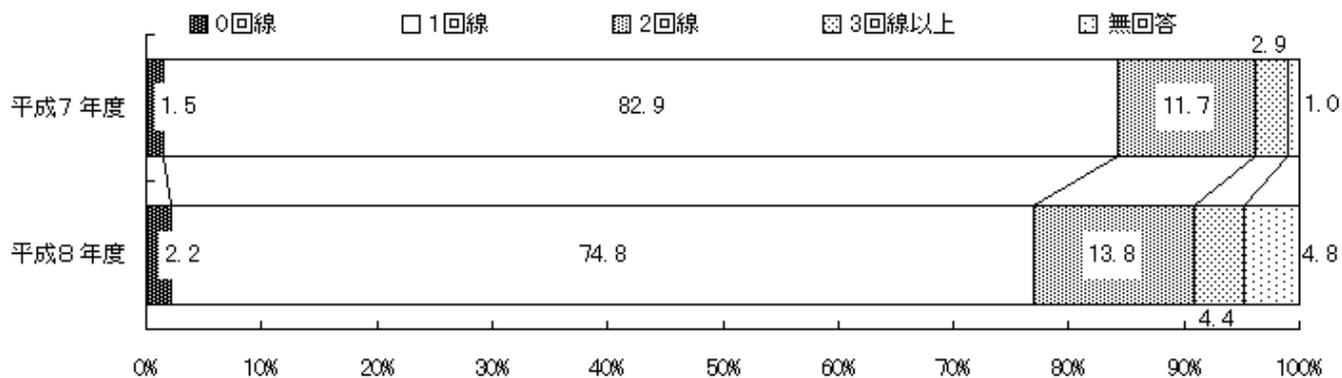
《 情報通信関連機器 》

## 7 加入電話回線数

加入電話回線を1回線以上利用(契約)している世帯の割合は93.0%。前回調査に比べ2回線以上の世帯が増えている。

ファクシミリやパソコン通信を利用する世帯では複数の回線に加入する割合が高い。

図II-7 加入電話回線数



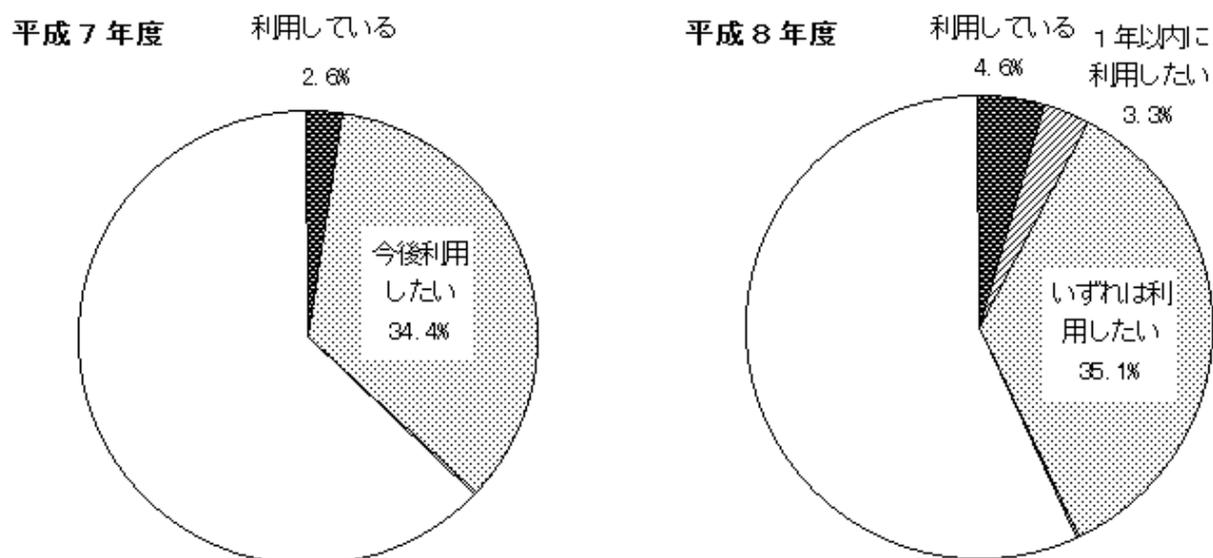
## 世帯編

### 《 パソコン通信 》

#### 1 パソコン通信の利用状況

パソコン通信の利用率は4.6%で、前回調査(2.6%)から2ポイント増加。  
今後利用したいと考える世帯(1年以内及びいずれは利用したいと考える世帯の割合の合計)は38.4%であった。

図Ⅲ-1 パソコン通信の利用状況



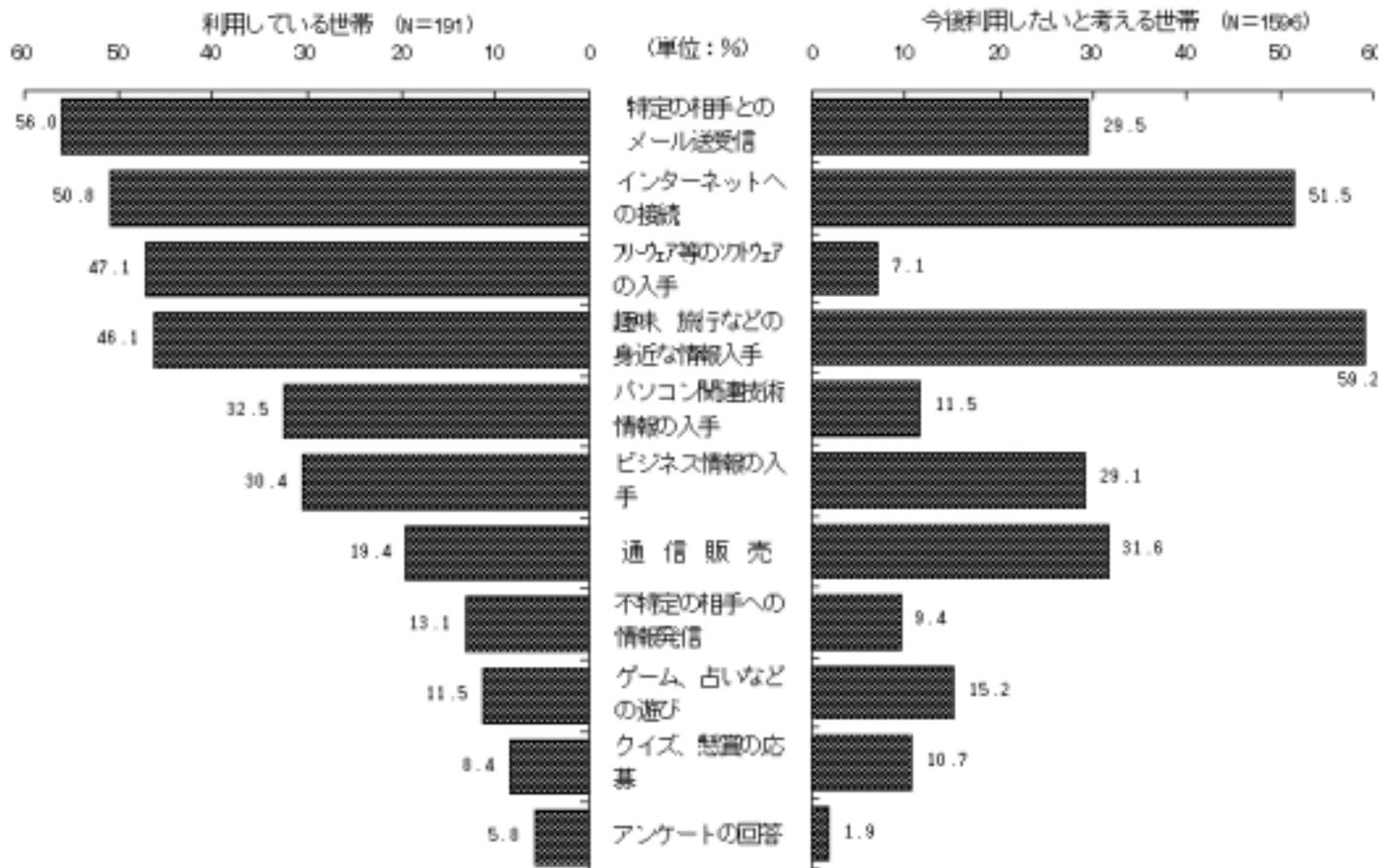
# 世帯編

## 《 パソコン通信 》

### 2 パソコン通信の利用用途

パソコン通信を既に利用している世帯の利用用途は、「特定の相手とのメール送受信」(56.0%)、「インターネットへの接続」(50.8%)などが高く、今後利用したいと考えている世帯では、「趣味や旅行などの身近な情報の入手」(59.2%)、「インターネットへの接続」(51.5%)などへの関心が高い。

図Ⅲ-2 パソコン通信の用途(複数回答)



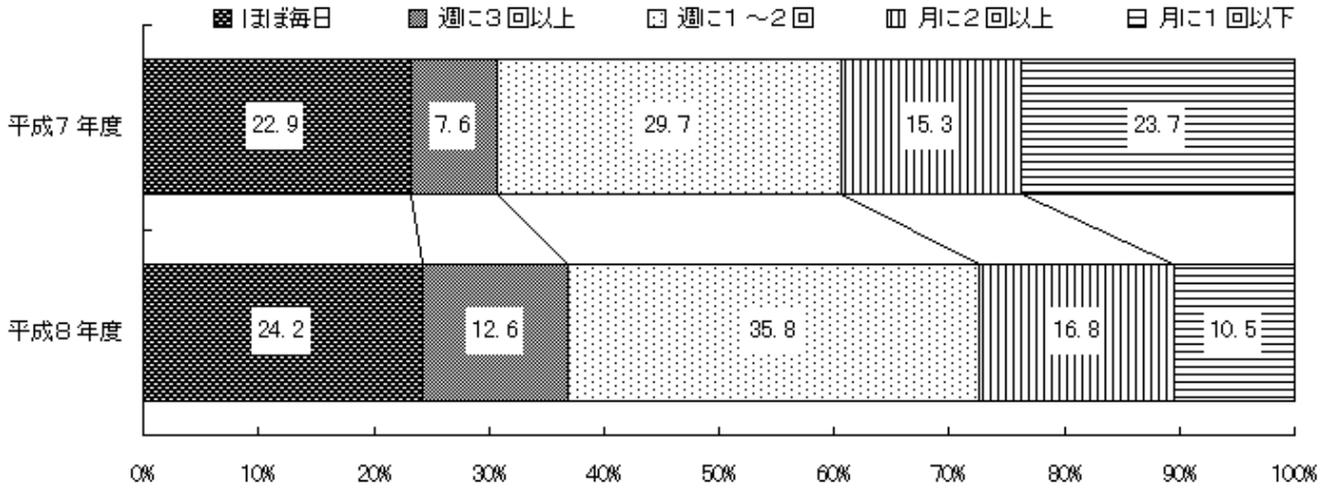
# 世帯編

## 《 パソコン通信 》

### 3 パソコン通信の利用頻度

パソコン通信利用世帯のうち、ほぼ毎日利用している世帯は24.2%。一方、月に1回以下の世帯は10.5%と前回調査から半減し利用頻度はやや多くなっている。

図Ⅲ-3 パソコン通信の利用頻度



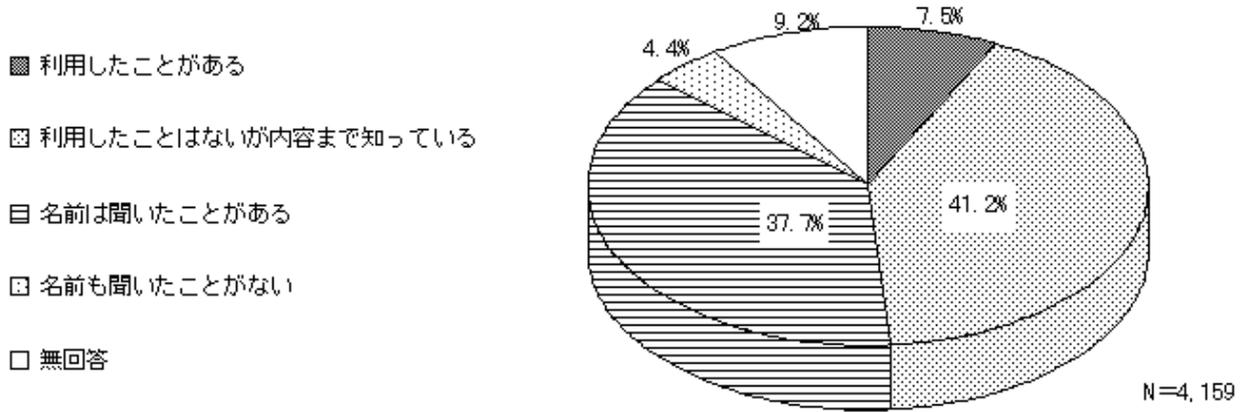
# 世帯編

## 《 インターネット 》

### 1 インターネットの認知度

インターネットを自宅に限らず職場などで利用したことがあると回答した世帯主は7.5%。内容まで知っている(41.2%)、名前は聞いたことがある(37.7%)まで合わせると認知度は約9割。

図IV-1 インターネットの認知度



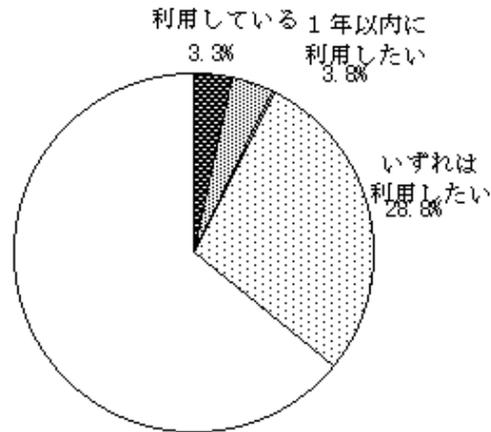
## 世帯編

### 《 インターネット 》

#### 2 自宅でのインターネットの利用状況

実際に自宅でインターネットを利用している世帯(利用率)は3.3%。今後の利用意向のある世帯は32.6%となったが、1年以内に利用したいと考える世帯は3.8%と低いことから、企業などでインターネットの普及が急速に進んでいるものの、一般世帯での普及には時間がかかるものと推測される。

図IV-2 自宅でのインターネットの利用状況



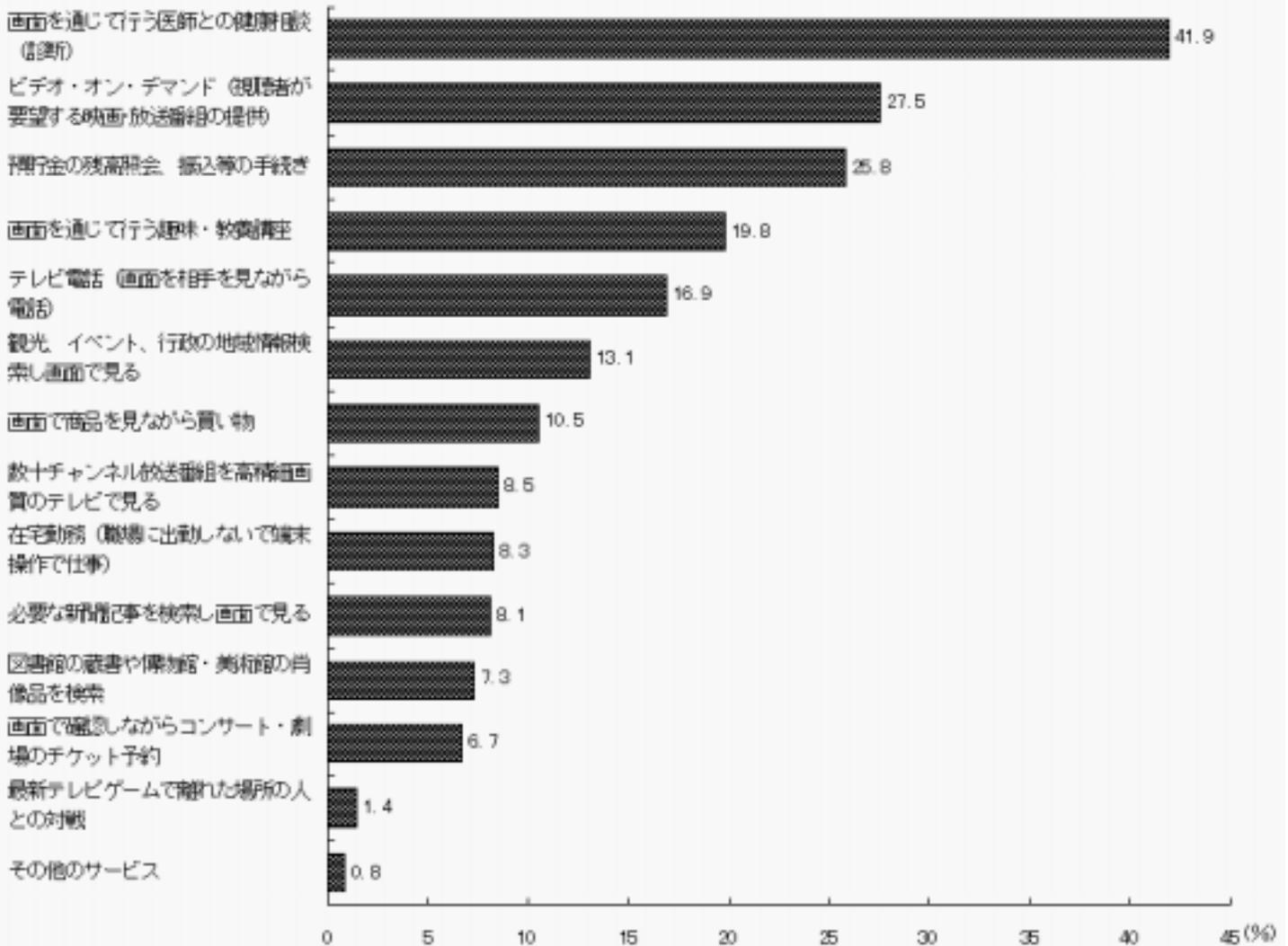
## 世帯編

### 《 将来、自宅で受けたい情報通信サービス 》

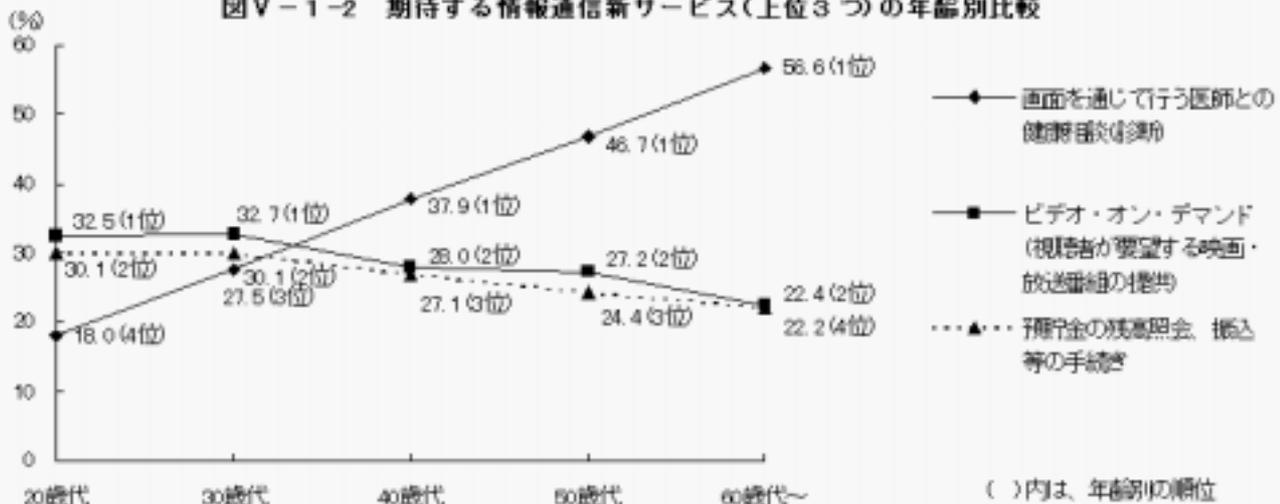
情報通信の発展によって近い将来に実現が予想される様々なサービスの中で、実現を期待し、自宅で利用してみたいと思うサービスは、「画面を通じて行う医師との健康相談(診断)」(41.9%)に最も期待が集まっており、「ビデオ・オン・デマンド(視聴者が要望する映画・放送番組の提供)」(27.5%)、「預貯金の残高照会、振込等の手続き」(25.8%)と続いている。

期待の高かった上位3サービスを世帯主年齢で比較してみると、40歳代以上では「画面を通じて行う医師との健康相談(診断)」に、30歳代以下では「ビデオ・オン・デマンド(視聴者が要望する映画・放送番組の提供)」に最も期待が集まっている。

図V-1-1 将来、自宅で受けたい情報通信サービス(複数回答)



図V-1-2 期待する情報通信新サービス(上位3つ)の年齢別比較



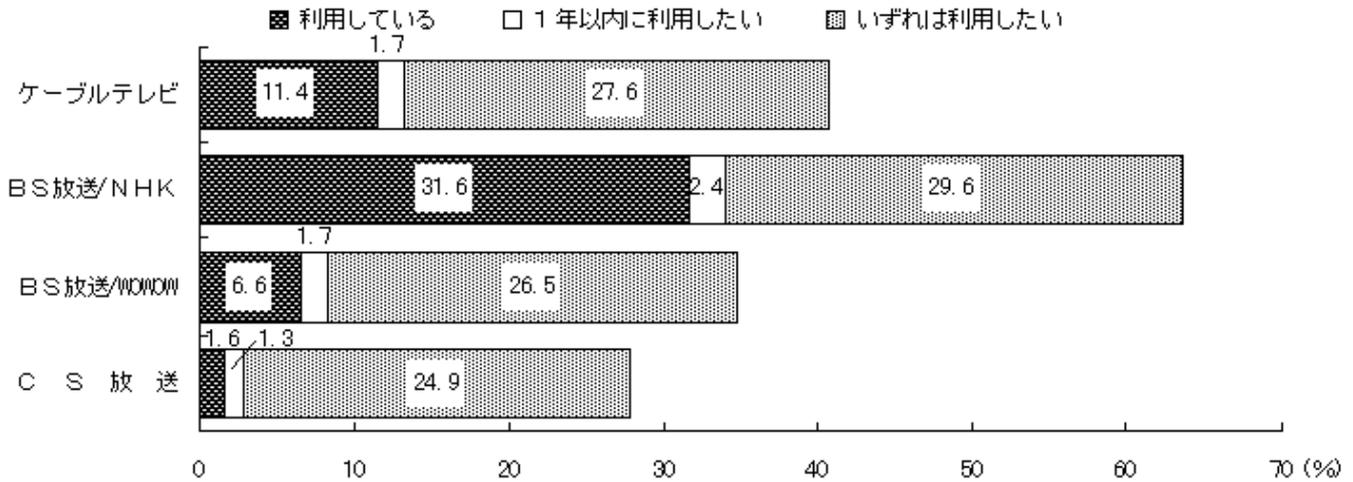
## 世帯編

### 『 放送サービスの利用状況 』

ケーブルテレビ及び衛星放送の利用(視聴)率は、ケーブルテレビ11.4%、NHKのBS放送31.6%、WOWOW6.6%及びCS放送1.6%であった。

今後利用(視聴)したいと考える世帯は、すべてのサービスで2割を超えており、放送サービスに対する関心は高いと言える。

図VI-1 放送サービスの利用状況



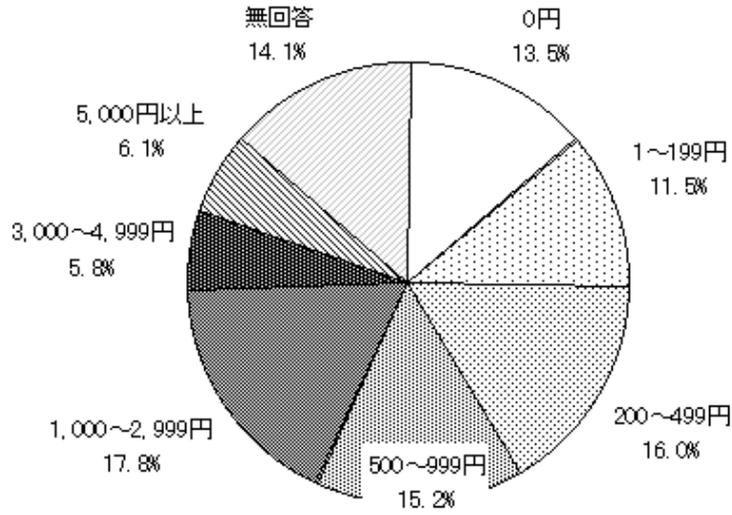
# 世帯編

## 『世帯における利用料金』

### 1 国内郵便料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、1,000～2,999円が17.8%と最も多く、支払額が3,000円未満であった世帯は60.5%。

図VI-1 国内郵便料金の支払額(調査前1か月間)



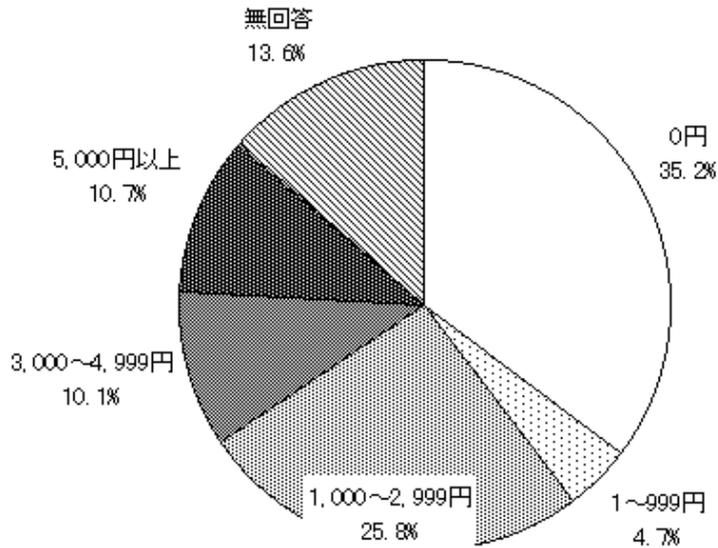
## 世帯編

### 『世帯における利用料金』

#### 2 国内宅配便料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、0円を除き、1,000～2,999円が25.8%と最も多く、次いで5,000円以上が10.7%、3,000円～4,999円が10.1%となった。

図VI-2 国内宅配便料金の支払額(調査前1か月間)



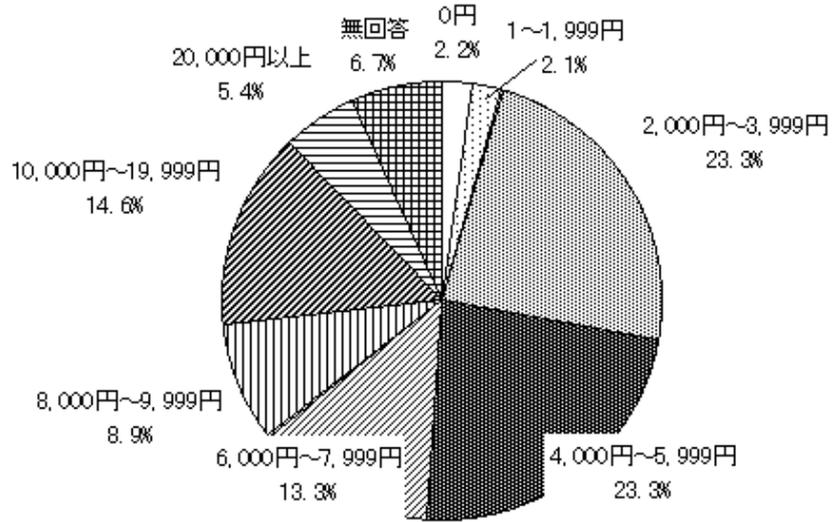
## 世帯編

### 『 世帯における利用料金 』

#### 3 国内加入電話料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、2,000～3,999円と4,000～5,999円がそれぞれ23.3%と最も多く、支払額が6,000円未満であった世帯は約5割。

図VI-3 国内加入電話料金の支払額(調査前1か月間)



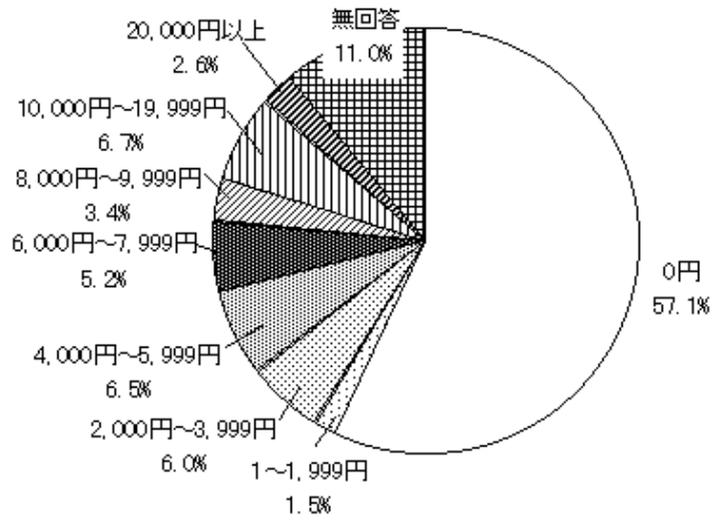
## 世帯編

### 『世帯における利用料金』

#### 4 国内移動通信料金の支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、0円を除き、10,000～19,999円が6.7%と最も多く、料金を支払った世帯だけを見ると、10,000円未満が約7割、10,000円以上が約3割。

図VI-4 国内移動通信料金の支払額(調査前1か月間)



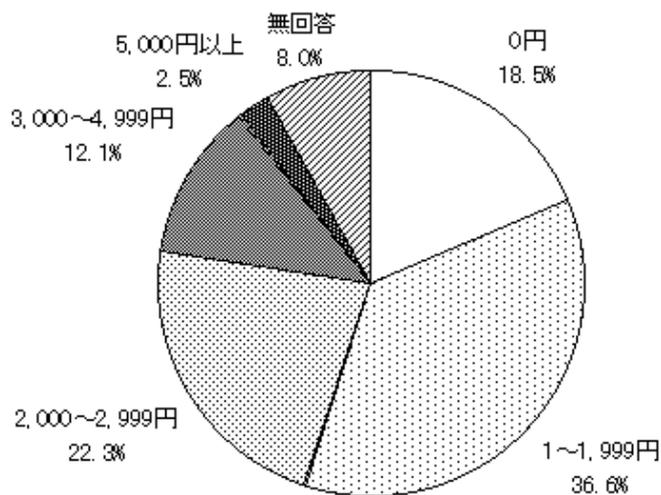
## 世帯編

『 世帯における利用料金 』

### 5 放送視聴料などの支払額(調査前1か月間)

支払額の分布をみると、1～1,999円が36.6%を占め、3,000円未満が約6割。

図VI-5 放送視聴料などの支払額(調査前1か月間)



**秘** 郵政省 (平成8年) 通信利用動向調査 調査票 《世帯》

◎ この調査は、統計報告調整法に基づく承認を得て実施するもので、調査票は統計作成以外の目的に使用されることはありませんので、ありのままをご記入下さい。

(記入に当たっては、次の点にご注意下さい。)

- 1 質問中の「あなた様」とは、世帯主の方を指します。
- 2 質問中の「お宅」、「ご家族」は世帯と同じ意味で用いており、住居及び生計を共にする者の集まり又は独立して住居を維持する単身者としてします。
- 3 この調査は、私用(個人や家族の用)で利用したもの(機器などの場合は利用しているもの)が対象であり、専ら仕事(業務)の用で利用したもの(機器などの場合は利用しているもの)は対象外です。ただし、私用と仕事の用を兼ねて利用したもの(機器などの場合は利用しているもの)は対象となります。

問1 「郵便など」についてお尋ねします。

(1) あなた様は、最近2～3年間でお考えいただくと、私用でご自身が手紙を書く機会は増えたと感じられますか、それとも減ったと感じられますか。該当する番号に○印を付けて下さい。

- |                |                |        |
|----------------|----------------|--------|
| 1. 増えた         | 3. 変わらない       | 5. 減った |
| 2. どちらかといえば増えた | 4. どちらかといえば減った |        |

(2) あなた様は、最近1年間に、私用でどのような内容の手紙をお書きになりましたか。次の中から該当する番号に○印を付けて下さい。

<お書きになった手紙はどれですか。>

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 年賀状                            |
| 2. 年賀状以外の時候見舞い<br>(暑中見舞いや寒中見舞いなど) |
| 3. 品物などに同封する添状                    |
| 4. 懸賞やクイズなどの応募                    |
| 5. 上記以外の手紙                        |
| 6. 私用の手紙は書かなかった                   |

(複数回答可能)

<どのような内容でしたか。>

- |                  |
|------------------|
| 1. お礼やお祝いの手紙     |
| 2. 近況を知らせる手紙     |
| 3. 旅先の様子を知らせる手紙  |
| 4. 会合や行事などの案内の手紙 |
| 5. 相談や依頼の手紙      |
| 6. 申込や照会の手紙      |
| 7. 意見、回答や返事の手紙   |
| 8. その他の手紙        |

(複数回答可能)

(3) お宅では、ご家族全員で、最近1か月間に、国内郵便を利用(差出)されましたか。封書、はがきの別に、該当する番号に○印を付けてください。

	利 用 し た					利用しなかった
	1～2通	3～4通	5～9通	10～19通	20通以上	
① 封 書……………	1	2	3	4	5	6
② は が き……………	1	2	3	4	5	6

(4) お宅では、ご家族全員で、最近1か月間に、国内の郵便小包又は民間宅配便を利用(差出)されましたか。郵便小包、民間宅配便の別に、該当する番号に○印を付けてください。

なお、民間宅配便とは、ヤマト運輸の宅急便、日本通運のペリカン便などを指し、バイク便も含めます。

	利 用 し た					利用しな かった
	1 個	2 個	3 個	4 個	5 個以上	
① 郵便小包………	1	2	3	4	5	6
② 民間宅配便………	1	2	3	4	5	6

問2 「国際通信サービス」についてお尋ねします。

(1) お宅では、最近1年間に、海外へ連絡したり品物を送ったりされましたか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1. 連絡した又は品物を送った	2. どちらもなかった
-----------------	-------------

(2) 連絡又は品物を送った際はどのようなサービスご利用になりましたか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1. 国際郵便	3. 国際宅配便	5. インターネット
2. 国際電話	4. 国際FAX	6. その他のサービス

(複数回答可能)

問3 「情報通信に関連する機器」についてお尋ねします。

(1) お宅では、次の①～⑦の機器を自宅に保有しておられますか。また、今後は保有したいとお考えですか。それぞれについて、該当する番号に○印を付けて下さい。

	保有している	1 年以内に保有したい	保有してはいないが保有したい	保有してはいないし今後も必要ない	その機器は、普段、ご家族の中のどなたが使用して(または、保有することを希望して)おられますか。(複数回答可能)				
					(ご世帯主)	配偶者	子供	その他	
① 携帯電話………	1	2	3	4	①…	1	2	3	4
② PHS(簡易型携帯電話)………(*1)	1	2	3	4	②…	1	2	3	4
③ 無線呼出し(ポケベル)………	1	2	3	4	③…	1	2	3	4
④ ファクシミリ………	1	2	3	4					
⑤ ワープロ………	1	2	3	4					
⑥ パソコン………	1	2	3	4					
⑦ カーナビゲーション・システム………(*2)	1	2	3	4					

④～⑦は、この部分を記入する必要はありません。

→「保有している」(=1番)に○印が付いたものは、次のページの(2)をお答え下さい。

注：(\*1)、(\*2)は、8 ページに用語の説明があります。

(2) ①携帯電話～⑦カーナビゲーション・システムのいずれかを保有しておられる世帯の方のみお答え下さい。

お宅では、保有されているその機器を、どのくらいの割合で「仕事上の目的」にお使いになっていますか。私用でお使いになる分を合わせた全体に占める使用回数の割合でお考えいただき、該当する番号に○印を付けて下さい。  
 なお、1つの機器を2台以上保有されている場合は、平均でお答えください。

	仕事での使用 が5割以上	仕事での使用 は5割未満	仕事ではまった く使用しない
① 携帯電話……………	1	2	3
② PHS(簡易型携帯電話)……………	1	2	3
③ 無線呼出し(ポケベル)……………	1	2	3
④ ファクシミリ……………	1	2	3
⑤ パソコン……………	1	2	3
⑥ ワープロ……………	1	2	3
⑦ カーナビゲーション・システム…	1	2	3

(3) この質問は、①携帯電話、②PHS(簡易型携帯電話)、③無線呼出し(ポケベル)のうち、いずれかを保有しておられる世帯の方のみお答え下さい。

お宅では、その機器を何台(何個)お持ちですか(保有しておられますか)。また、今後、買い足したいとお考えですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

	何台(何個) お持ちですか。		今後、買い足したい とお考えですか。			
	1 台 ( 1 個 )	以 上 2 台 ( 2 個 )	買 い 足 し た い	1 年 以 内 に い	買 い 足 し た い は い	考 え て い な い
① 携帯電話……………	1	2	①…	1	2	3
② PHS(簡易型携帯電話)……………	1	2	②…	1	2	3
③ 無線呼出し(ポケベル)……………	1	2	③…	1	2	3

問4 「携帯電話の問題点」についてお尋ねします。

(1) あなた様は、ご自宅で保有しているかどうかにかかわらず、お仕事などで携帯電話かPHS(簡易型携帯電話)を使用しておられますか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1. 使用している	2. 使用していない
-----------	------------

(2) あなた様は、他人の携帯電話(PHSを含めます。)の使用によって、迷惑に感じたり不快な思いをされることがありますか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1. 毎日のようにある	4. あまりない
2. ときどきある	5. ほとんどない
3. たまにある	6. まったくない

問5 「加入電話回線」についてお尋ねします。

お宅では、NTTなどの電話会社とご契約されている(毎月基本料金をお支払いになっている)電話回線は何回線ありますか(注：電話番号・FAX番号の数と同じになります。)。該当する番号に○印を付けて下さい。

なお、携帯電話、自動車電話、PHS(簡易型携帯電話)は除きます。

1.	1 回 線	3.	3 回線以上
2.	2 回 線	4.	加入していない

問6 「パソコン通信サービス」についてお尋ねします。

(1) お宅では、ご自宅で、「NIFTY-Serve」、「PC-VAN」、「ASAHIネット」といったパソコン通信サービスを利用しておられますか。また、今後は利用したいとお考えですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

利用している	1 年以内に利用したが	利用しては利用したが	利用してはいないし
	今後は利用したい	今後は利用しない	今後は必要ない
パソコン通信サービス……………	1	2	3

(2) お宅では、パソコン通信サービスをどのような用途で利用されていますか。該当する番号に○印を付けて下さい。(今後利用したいとお考えの世帯は、どのような用途に利用したいか希望としてお答え下さい。)

1. 特定の相手とのメール送受信	7. フリーウェア等のソフトウェアの入手
2. 不特定の相手への情報発信	8. パソコン関連の技術情報の入手
3. ビジネス情報の入手	9. アンケートの回答
4. 趣味や旅行などの身近な情報の入手	10. クイズや懸賞の応募
5. ゲーム、占いなどの遊び	11. インターネットへの接続
6. 通信販売(オンラインショッピング)	12. その他の用途

(複数回答可能)

(※ パソコン通信サービスを「利用している」世帯の方のみお答え下さい。)

(3) お宅では、パソコン通信サービスをどのくらいの頻度で利用されていますか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1. ほぼ毎日	3. 週に1～2回	5. 月に1回以下
2. 週に3回以上	4. 月に2回以上	

問7 「インターネット」についてお尋ねします。

(1) あなた様は、「インターネット」をご存じですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

	1.	利用したことがある
	2.	利用したことはないが、どのようなものかは知っている
	3.	名前は聞いたことがある
	4.	名前も聞いたことがない

(2) お宅では、ご自宅で、インターネットを利用しておられますか。また、今後は利用したいとお考えですか。該当する番号に○印を付けて下さい。

	1	2	3	4
インターネット……………	利用している	1年以内 に利用し たい	利用して いないが 利用した い	今後も 必要に ないし

問8 「情報通信の発展によって実現する新しいサービス」についてお尋ねします。

あなた様は、情報通信技術の発展によって近い将来に実現が予想されるサービスのうち、どのようなサービスを期待されますか。次の中から自宅で利用してみたいと思われるものを3つまでお選びいただき、期待が大きい順番にその番号を記入して下さい。

なお、15番をお選びいただく場合は、「1番目に期待するもの」の欄に「15」と記入して下さい。）

	1.	画面を通じて医師に健康相談したり、診断を受けたりできる
	2.	カタログのページをめくるように画面で商品を見ながら買い物ができる
	3.	座席の位置や見え方などを画面で確認しながらコンサート、劇場などのチケットを予約できる
	4.	見たい時間に見たい映画・放送番組を見ることができる
	5.	数十チャンネルの放送番組を高精細画質のテレビで見ることができる
	6.	画面を通じて趣味や教養のための講座に参加できる
	7.	最新のテレビゲームが配信され、離れた場所の人との対戦もできる
	8.	銀行や郵便局の残高照会、振込などの手続きができる
	9.	必要な新聞記事を検索して、画面で見る(読む)ことができる
	10.	画面で相手の顔を見ながら電話できる(テレビ電話)
	11.	図書館の蔵書や博物館・美術館の所蔵品を検索して、画面で見る(読む)ことができる
	12.	観光、イベント、行政などの地域情報を検索して、画面で見る(読む)ことができる
	13.	本来の職場に出勤しないで端末操作などで仕事ができる
	14.	その他のサービス(具体的に: )
	15.	特に望むものはない

1番目に期待するもの		2番目に期待するもの		3番目に期待するもの	
------------	--	------------	--	------------	--

問9 「ケーブルテレビ及び衛星放送のテレビ」についてお尋ねします。

お宅では、次の①～④のテレビ放送を自宅で利用しておられますか。それぞれについて該当する番号に○印を付けて下さい。

	利用している	利用していないが、1年以内に利用したい	利用していないが、いずれは利用したい	利用していないし、今後もし必要ない
① ケーブルテレビ(CATV)(*1).....	1	2	3	4
② BS放送 NHK(衛星第1・第2)(*2)...	1	2	3	4
③ " WOWOW(*3).....	1	2	3	4
④ CS放送(*4).....	1	2	3	4

<注(\*1)～(\*4)：8ページに用語の説明があります。>

問10 「通信・放送サービスの利用料金」についてお尋ねします。

お宅では、①～⑤に掲げた国内の通信・放送サービスについて、最近1か月間に総額でいくら料金をお支払いになりましたか。該当する番号にそれぞれ○印を付けてください。

① 郵便料金 …封書、はがき、郵便小包の利用(差出)料金で、速達、書留などの特殊取扱料金を含む。

1. 利用しなかった	4. 500～999円 支払った	7. 5,000円以上 支払った
2. 1～199円 支払った	5. 1,000～2,999円 "	
3. 200～499円 "	6. 3,000～4,999円 "	

② 民間宅配便料金 …ヤマト運輸の宅急便、日本通運のペリカン便、バイク便などの利用(差出)料金

1. 利用しなかった	3. 1,000～2,999円 支払った	5. 5,000円以上 支払った
2. 1～999円 支払った	4. 3,000～4,999円 "	

③ 電話料金 …加入電話の基本料金と通話料金を合算したもの

1. 利用しなかった	4. 4,000～5,999円 支払った	7. 10,000～19,999円 支払った
2. 1～1,999円 支払った	5. 6,000～7,999円 "	8. 20,000円以上 "
3. 2,000～3,999円 "	6. 8,000～9,999円 "	

④ 移动通信料金 …携帯電話、自動車電話、PHS(簡易型携帯電話)の基本料金と通話料金を合算したものと、無線呼出し(ポケベル)の利用料金を合計したもので、年払いや数か月分をまとめて支払っている場合は、1か月分に換算したもの

1. 利用しなかった	4. 4,000～5,999円 支払った	7. 10,000～19,999円 支払った
2. 1～1,999円 支払った	5. 6,000～7,999円 "	8. 20,000円以上 "
3. 2,000～3,999円 "	6. 8,000～9,999円 "	

⑤ 有料テレビ放送料金 …NHKの受信料金、衛星放送(BS及びCS)の利用料金、ケーブルテレビの利用料金を合計したもので、年払いや数か月分をまとめて支払っている場合は、1か月分に換算したもの

1. 利用しなかった	3. 2,000～2,999円 支払った	5. 5,000円以上 支払った
2. 1～1,999円 支払った	4. 3,000～4,999円 支払った	

最後に、あなた様と御家族のことについてお尋ねします。

F 1 あなた様の年齢は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1.	20～29歳	2.	30～39歳	3.	40～49歳	4.	50～59歳	5.	60歳以上
----	--------	----	--------	----	--------	----	--------	----	-------

F 2 あなた様の性別は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1.	男性	2.	女性
----	----	----	----

F 3 あなた様のご職業は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1.	勤労者（企業、団体、官公庁に勤める職員（管理職を除く。））	5.	農林漁業自営
2.	管理職（従業者数30人以上の企業、団体、官公庁の管理職員）	6.	その他
3.	自由業（開業医、弁護士、芸術家など）		
4.	商工業自営（従業者数30人未満の商店や企業の経営者）		

F 4 お宅は何人家族でしょうか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1.	1人	2.	2人	3.	3人	4.	4人	5.	5人	6.	6人以上
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	------

同居しているお子様がいらっしゃる場合は、そのお子様が該当する年齢区分の番号に○印を付けてください。  
なお、お子様がお2人以上の場合は、該当する年齢区分の番号すべてに○印を付けてください。

1.	5歳以下	2.	6～11歳	3.	12～14歳	4.	15～17歳	5.	18歳以上	6.	同居の子供なし
----	------	----	-------	----	--------	----	--------	----	-------	----	---------

F 5 ご家族全体での年間収入(前年度の税込み年収)は、次のどれでしょうか。該当する番号に○印を付けて下さい。

1.	200万円未満	4.	600～800万円未満	7.	1,500～2,000万円未満
2.	200～400万円未満	5.	800～1,000万円未満	8.	2,000万円以上
3.	400～600万円未満	6.	1,000～1,500万円未満		

◎ 質問は以上です。この調査票は、同封の返信用封筒にてご返送ください。切手は貼らなくて結構です。  
ご協力有り難うございました。

## < 用語の説明 >

PHS(簡易型携帯電話)	コードレス電話の子機を屋外でも使用できるようにした移动通信システムのことで、外観は携帯電話を少し小さくしたようなものです。携帯電話と比較すると、通話料金が安いなどのメリットがある反面、自動車や電車の車内など高速移動中は通話できないといった機能上の制約があります。
無線呼出し(ポケベル)	呼び出し音、振動、数字、文字などによって用件の発生を知らせる携帯型の受信機のこと。
カーナビゲーションシステム	衛星からの信号で自動車の位置を判別し、進行方向などをCD-ROMソフトの再生による地図画面上に表示するシステムのこと。
ケーブルテレビ(CATV)	ケーブルを使用して行うテレビ放送のことで、通常(地上波放送)の番組のほか、独自に制作した地域の特定番組やスポーツ、音楽、ニュースなどの専門番組、衛星放送の番組など、多くのチャンネルが視聴できます。 難視聴対策だけのケーブルテレビは含みません。
BS放送 NHK (衛星第1・第2)	放送衛星を使用して行うテレビ放送のうち、NHKが行う2チャンネル(BS-1とBS-2と呼ばれる。)のこと。視聴するには、パラボラアンテナとチューナーを設置して直接受信するか、再送信するケーブルテレビに加入する必要があります。
BS放送 WOWOW	放送衛星を使用して行うテレビ放送のうち、日本衛星放送網が行うチャンネルのこと。視聴するには、パラボラアンテナ、チューナー、専用デコーダーを設置して直接受信するか、再送信するケーブルテレビに加入する必要があります。
CS放送	通信衛星を使用して行うテレビ放送で、海外ニュース、スポーツ、音楽などの専門チャンネルが10局以上集合したもの。視聴するには、パラボラアンテナ、チューナー、専用デコーダーを設置して直接受信するか、再送信するケーブルテレビに加入する必要があります。